

radio Camnetに続いてマガジン版、連載開始！

# 「心身健全！」

読者の皆様、net radio CH-F「川崎医科大学衛生学教授 大槻剛巳の『心身健全！』」毎月10-19日配信を2009年4月から行っております大槻剛巳です。net radio版では『仕事から心や身体の健康の不都合に苛まれている人たちに対して少しでも何か役立てば、あるいは助けになれば・・・そして、それは音楽でもメロディーに乗った言葉でも伝わるのかも知れません。伝われば愛！心も身体も、そして生命(いのち)も、健康やかなれ！』というテーマに従って、医学医療の話題や、大槻がオンエアの前に行った学会の話題、あるいは仕事に関連している医学教育あるいは大学教育、さらには、学会で雑誌の編集委員長などを務めていることもあって、その苦労話などを紹介しつつ、大槻は高校～大学の間、オリジナル楽曲を、実はまあ、それでも結構たくさん作っておりましたので、net radioを始めるにあたって、音楽録音用のPCソフトを購入し、開始当時本学学生で、入学前に録音技術の学校にも通っていた中根慎一郎君(現在は博多で研修医をしています)に手ほどきを受けながら、過去の楽曲(旧曲)を新たにPCでの打ち込みや教授室に備え付けてある電子ピアノを弾いて、その音色を変えようといった作業で新たにカラオケを作って、さすがにvocalの録音は土曜日の深夜などに(教授室が大学の教授室通りにあるので、普通の日には他の----真面目な----教授陣のお仕事の妨げになってはいけませんから)行っていますが、まあ、そうやって新たに録音する(新録)作業をして、トークの合間にこれら旧曲新録の楽曲を流すっていうスタイルでやっております。

2年半が過ぎて、最初の半年くらいの楽曲は、実は録音技術取得中ってことで、今聞くと、リズムやミキシングが不良で、厳しい部分があるのですが、それでも2010年に入ったくらいから、それでもなんとかまあアマチュアですし、聴けるかな?って感じになってきて、最近のnet radioでは、2010年の同じ月に(というのも、一応オンエアの季節にあった歌詞の曲にしていますので)流した楽曲と、2011年に新たに旧曲新

録した楽曲をかけて、さらにまあ、いろいろと今年は震災や台風など、天災に見舞われる日本ですが、そこから派生した人災と考えてもいいのでしょうか、原発事故と放射能汚染の問題、さらにはその対応にあたっての政治の混乱など、語るべきテーマも多く結局、2時間半くらいの番組になってしまっています。

あるいはCAMNET関係では2010年度いっぱい、RSKラジオでの「radio camnet 丸の内」でも相談所コーナー(20:42分頃でした)を受け持っていましたので、聴いていただいた方もいらっしゃるかも知れません。このラジオを通して、実は、春先にはリスナーさんのお便りをもとに「ありがとう 天国にいるアニキに」、そして元旦の放送では、その場の即興で、MCの「たかや」クンと「ゆうこ」さんの今年の抱負を歌にした「レディキャム2011」、そして東日本震災後の3月19日には復興支援オリジナルソング「3.11その後」と3曲の新曲も披露させていただきました。「3.11その後」はYouTubeでも紹介していますし、その他net radioで紹介した楽曲(まあ、番組全体もですが)も、川崎医科大学衛生学のHP(URL:<http://www.kawasaki-m.ac.jp/hygiene/>)の中の「教授挨拶」で紹介していますので、アクセスしてみてください。

このコラムでは、でも、そうですね、少し歌詞を紹介してみましよう。「3.11その後」です。

無機質な何か 数える様に 数字だけが 報道の渦に 舞い上がっている  
白煙が閉ざす 見えない壁なら 表わす意味 分からないままに 怯え出している  
おびたしい瓦礫 陸上の船に 横転する トラックを越えて 凍りついて行く  
沈みだす土地に 哀惜も告げず 当惑さえ 放心の顔で 彼方を眺める  
そんな中 一つずつ 朝が来る  
目と目を 見つめ合い  
手と手を 触れ合って/心と心を 寄せ合う時に  
暗闇と寒さ 忍ぶなら今と 安否さえも 伝え

きれいななら 積雪に惑う  
物資さえ未だ 届かない町に  
吐く息さえ 弱まってしまふ 空気が固まる  
美しい星の 残酷な仕打ち 怨むよりも 拍動する鼓動 打ち続けて行く  
一つたりとでも 尊厳を込めて 重き命 それぞれの胸に 受け止め続ける  
そんな中 一つずつ 朝が来る  
目と目を 見つめ合い  
手と手を 触れ合って  
心と心を 寄せ合う時に  
いつか甦る 仲間と共に  
きっと甦る みんなと共に  
いつか甦る あなたと共に



2011.9.9.オリジナル日本免疫毒性学会主題歌を配布中、会員からのサインの求めに応じる大槻教授



日本免疫毒性学会懇親会での様子



【プロフィール/大槻 剛巳(おおつきたけみ)】

川崎医科大学衛生学教授  
0歳:京都府福知山市にて生誕  
14歳:京都府中学校陸上競技大会にて100mハードル2位  
14歳:KBS近畿放送AMラジオでリスナーの詩として採用  
15歳:倉敷市に転居  
15&18歳:NHKあなたのメロディー出演  
18歳:YAMAHAポプコン全国大会(譜面の部)出場

20歳:YAMAHA神戸との連携で楽曲依頼あり  
24歳:川崎医科大学卒業  
以降:川崎医科大学血液内科～衛生学にて診療・研究・教育に従事  
1992-1996年:米国学(医学研究)  
1996年:岡山県文学選奨現代詩部門選外秀作として「岡山の文学」に掲載  
2009年:Camnet CH-F(10-19)パーソナリティ担当  
現在に至る

♪聴いて！東北関東大震災オリジナル復興支援ソング  
<http://www.youtube.com/watch?v=YFd0vHdwHyc>  
<http://www.youtube.com/watch?v=CW7syPcrikU>

CDプレゼントします！  
詳しくは  
プレゼントコーナーで

## radio Camnet

>> 放送10周年&2000回放送達成! <<  
10th anniversary and the 2000th boardcasting achievement!

radio Camnet  
<http://camnet.jp>

おかげさまでradio Camnetは2001年8月14日の第1回放送以来、今年で放送10周年&通算2000回の放送を達成することができました！！  
これもひとえに皆様、全国いや全世界のリスナー様のご支援のおかげと心から御礼申し上げます。  
今後とも「夢と希望の詰め合わせ」radio Camnet をよろしく申し上げます。

Thanks to you, we managed to have our 10th anniversary and the 2000th boardcasting since our very 1st one on August 14, 2001. We ask you to support our Radio Camnet as we try to bring you dreams and hopes. (2011.11.01)